

シクリスムエコーNo.79 2001年8月号

第21回アジア選手権・第8回ジュニアアジア選手権..... 2	日本新記録..... 11
2001年UCIトラックワールドカップ第3戦..... 5	2001年ツール・ド・ラビティビ 代表選手団..... 12
UCI ニュース..... 5	第10回ツール・ド・チャイナ 代表選手団..... 12
UCI MTB ワールドカップ2001 新井大会..... 6	2001年ジュニアトラック選手権 代表選手団..... 12
連載企画アンチ・ドーピングについて..... 7	連盟の動き..... 12
2001ロード・トラック・ランキング..... 8	県車連の住所変更について..... 12
競技大会結果..... 10	編集後記..... 12

UCI MTBワールドカップ・ダウンヒル#5のウィナー VOUILLOZ Nicolas(FRA)



第21回アジア自転車競技選手権大会

第8回ジュニア・アジア自転車競技選手権大会



トラック・レース

7月7日から11日、台中県自転車競技場で、19ヶ国の選手達が6日間にわたり熱戦を繰り広げた。タイムスケジュールや日程変更などがあり大変な思いをさせられたが、金9個、銀7個、銅7個を獲得することができた。ジュニアのスプリント200mTTで永井が10秒236のジュニア世界タイ記録、ジュニアアジア新記録を樹立し、好成績を残したと思う。

500mタイムトライアル

ジュニア女子の遠藤友子が韓国を押さえて38秒260で優勝。エリート女子の太刀川麻也は、自己新の37秒080を出したが2位に終わった。

1000mタイムトライアル

ジュニア男子の井上雄三は、1分08秒129で韓国に破れ2位となり、エリート

1kmTTエリート男子優勝の大森慶一



男子で出場の大森慶一は、日程の変更にも左右されず、又ワールドカップの疲れも見せず1分04秒818で2位の韓国に2秒差をつけて優勝した。

エリミネーション

ジュニア、エリートの選手が出場し健闘したが、入賞することはできなかった。

オリンピックスプリント

ジュニア女子は遠藤、松永舞美、谷村祐美子のメンバーで3位入賞。

ジュニア男子、永井清史、石橋慎太郎、井上の3名は韓国を押さえ優勝。予選タイムは1分03秒826の日本新記録。

エリート男子は布居寛幸、金子貴志、大森の組み合わせ。韓国に微差で破れ2位の予選通過だったが、決勝戦では、3人のチームワークが良く1分01秒570の好タイムで優勝。

個人追抜競走

ジュニア女子の松永が3位。

ジュニア男子の臼井昌巨が2位、高校2年生なので来年が楽しみである。

エリート男子は、飯島規之が出場したが韓国に破れ、4分38秒602で2位に終わった。

団体追抜競走

ジュニア男子は臼井、明珍周兵、高島豪、池田丈志が出走したが韓国に惨敗し2位に終わった。

エリート男子は窓場加乃敏、諸橋愛、黒木祐介が3・4位決定戦を勝ち、3位に入った。

ポイントレース

ジュニア女子には松永と谷村が出たが、両者6ポイントで3位と4位だった。スタミナ、パワーが韓国より足りないようだ。

ジュニア男子も韓国に優勝を取られ高島が2位、池田が3位に入賞したが、スタミナが少し足りないようだ。

エリート男子は飯島誠と福島晋一が出場し両者18ポイントを取ったが、韓国にラップされ飯島が3位、福島が5位になった。優勝した韓国は、あまりにも強すぎた。

スプリント

ジュニア女子は、遠藤が500mTTに続き優勝。今大会1番のダッシュ力が



ジュニア女子TTとスプリント2冠の遠藤

あった。

エリート女子の太刀川は、5位に終わる。ジュニア男子は、永井が危なげなく順当に勝ち進み、完全勝利で優勝した。石橋は4位に終わる。

エリート男子は、金子が200mTTで1位通過。布居は4位で通過し、準決勝で両者が対戦。金子が決勝に進出し危なげなく優勝した。布居は3位に入る。

マディソン

福島、坂口博チームが出場し、1ラップ16ポイントで韓国チームを振り切って優勝する。福島は軽快な走りが坂口をカバーしチームワーク良く最後まで頑張った。

ケイリン

競輪選手を代表して伏見俊昭と内林久徳が出場、2人共予選を通過し決勝戦に駒を進めた。決勝戦は伏見、内林と並び周回中は後方で様子をみてラスト2周から前に動き、バックストレッチでは伏見、内林で通過し、内林のアシスト良く2人でゴール。3位に韓国が3車身離れてゴール。優勝は伏見が取り日本が1、2位となった。

最後に今大会は、季節的に暑い時期でバンク内は47にもなる気温の中、体調を崩すことなくレースができたのは、マッサージの柳さん、石田さん、メカニックの鬼原さん、藤原さん並びにスタッフの方々の協力によるもので、ここに感謝いたし大会の報告いたします。(福田 公生)

ロード・レース

7月11日から17日台湾高雄市に会場を移し、個人タイムトライアル、個人ロードレースが行われた。

男子エリート(120km)

田中光輝、渋谷淳一、狩野智也、鈴木真理の4名が参加。距離が当初予定されていた180kmから120kmに変更になり、スタートから早いレース展開となった。

集団から抜け出そうとアタックが始まり、数名の選手の逃げが繰り返される中、27km地点で6名の選手が集団から抜け出す。更に6名が集団から抜け出し、狩野、田中を含む12名のトップグループがメイン集団を引き離す。下痢で体調不良の鈴木と、後半ゴール勝負にかけた渋谷は、第2集団に入っている。

42km地点の転倒事故で田中が前走者の後輪に当たり転倒。すぐに走り出すのが腰を強打し、トップグループから遅れメイン集団に吸収される。トップ集団に残った狩野はイラン、韓国、フィリピンなど2名以上いる国のアタックに、常に反応しなくてはならなくなり、苦しいレース展開となった。渋谷、田中にメイン集団から抜け出すよう指示する。

52km地点、トップグループから5名の選手が抜け出す。狩野は逃げには加われなかったが、その後上り坂に入り3名の選手を捕まえ、残る2名をも59km地点で吸収し、6名のトップ集団になる。上り坂で後方選手が追いつき、イラン3名、フィリピン2名、マレーシア2名、韓国2名、インドネシア1名、ベトナム1名、狩野の12名のトップ集団となる。

85km地点で牽制状態になり、4名の選手がトップ集団から抜け出し、後続集団に40秒差を付ける。狩野は第2集団となりトップ集団を追う展開となるが、91km地点でメイン集団から抜け出してきた渋谷が、狩野の集団まで追いつく。

残り30kmを切り、逃げで力を消耗している狩野にかわり、ゴール勝負に強い渋谷でゴールスプリントに持ち込みたいところ。100km地点で、第2集団がトップ集団を吸収、優勝争いは15名に絞られた。

ラスト10km、集団からの逃げを狩野が徹底的につぶすが、ラスト3km地点、集団が一瞬スローペースになった瞬間、WONG Kam-Po(香港) OUERIMIT Ame(フィリピン)の2選手が集団から



抜け出し、300mほど先行する。後続集団はすぐに追いつけそうな距離だけに牽制ぎみの走りとなり、ラスト500mからゴールスプリントに入るが、逃げている2人にはとどかず、WONGが逃げ切って優勝。メイン集団のゴール勝負を制し、渋谷が3位になるが、ゴール前の走りが悔やまれる結果であった。

渋谷(3位)、狩野(24位)、鈴木(27位)、田中(28位)

女子エリート(74km)

沖美穂、森本朱美、中村珠藻の3名が参加。男子ジュニアと同じ距離で行われた。スタートから12km地点、最初の上り坂でアタック、集団が2つに分かれ、沖、森本、中村を含む十数名の選手がトップ集団となる。

30km地点、上り坂で再びアタックし集団を少なくするが、平坦でのスピードが上がらず、遅れた選手が追いついてくる。

ラスト20km、最後の上り坂で、中村、森本、沖の順にアタックし、集団を崩しにかかったが決まらず、14人のトップ集団のまま。チャンスを見て中村が集団からの逃げを試みるが決まらず、ゴール勝負となった。ゴール前、韓国の選手をマークし、勝負したが力及ばず、沖が3位、中村が8位、下痢で体調を崩した森本は10位に終わった。

男子ジュニア(74km)

別府史之、土井雪広、親川泰典の3名が参加。120kmから74kmに距離が変更となり、スタートから積極的なレース展開となった。

集団からアタックが繰り返されるが、決定的な逃げは決まらない中、30km地点、2回目の上りで、Choi Dae(韓国)、AL-Yassier(サウジ)の2名が集団から抜け出す。

37km折り返し地点で、集団とのタイ

ム差30秒。逃げている2名のタイム差を広げないように集団をコントロールしながら、上り坂でペースを上げタイム差をつめる。

60km地点、最後の上り坂で逃げている2選手を吸収し、集団のままラスト5kmで親川がアタック。集団が追いついたところで、土井のアタック。続いて別府のアタックで、集団から抜け出し独走でゴール、見事優勝することが出来た。

男子ジュニア・ロード優勝の別府



個人ロード種目で、メインポールに日の丸を上げた、別府、土井、親川のレース運び、ゴール直前での連携プレイは最高の内容であった。

別府(1位)、親川(5位)、土井(8位)、女子ジュニア(50km)

松永舞美、谷村祐美子の2名が参加。スタートからベトナムの選手が、積極的に集団からアタック。

17km地点、ベトナムの選手が集団から飛び出し逃げるが、3kmほど走り集団に吸収される。

36km地点、再びベトナムの選手がアタック、それに韓国の2名が追走、トップ集団3名となり逃げる。後続集団のペースは上がらず、タイム差は広がる一方。3選手の逃げは成功し、その3名のゴール勝負となり、HAN Song Hee(韓国)が優勝。

第2集団でゴールした松永は7位、谷村は10位に終わった。

個人タイムトライアルロードレース 女子ジュニア(8.8km)

松永、遠藤友子の2名が参加。両名とも下痢で体調を崩していたが、松永が3位、遠藤が7位に終わる。

男子ジュニア(19.6km)

親川1名の参加。前半折り返しまでは2位通過であったが、後半ペースが落ち5位に終わる。

女子エリート(19.6km)

沖1名の参加。コースを間違えたものの後半の粘りで2位。

男子エリート(39.2km)

狩野智也、田中光輝の2名が参加。狩野は前半2位であったが、後半に入り3位に後退、ペースが上がらずラスト4kmで4位に後退してしまう。田中は19位に終わる。(高橋 松吉)

[競技結果]

ジュニア女子

500mタイムトライアル

1	遠藤 友子	JPN	38.260
2	NOH Hyo Sung	KOR	38.533
3	HSU Shu Chuan	TPE	38.788

スプリント

1	遠藤 友子	JPN
2	NOH Hyo Sung	KOR
3	CHALAAREDISAI Kanjanarom	THA

個人追抜競走

1	HAN Song Hee	KOR	2:35.913
2	CHOI Gae Kyung	KOR	2:39.044
3	松永 舞美	JPN	2:41.239

リミネーション(日本不出場)

1	CHANG Sun Cheh	TPE
2	HAN Song Hee	KOR
3	HSU Hsiao Ting	TPE

ホントレース

1	HAN Song Hee	KOR	26 p
2	CHOI Gae Kyung	KOR	18 p
3	松永 舞美	JPN	6 p
4	谷村祐美子	JPN	6 p

リカックスプリント

1	KOR	1:12.510
2	TPE	1:15.380
3	JPN 遠藤・松永・谷村	1:13.698

個人タイムトライアルロードレース

1	HAN Song Hee	KOR	12:01.112
2	CHOI Hye Kyeong	KOR	12:42.177
3	松永 舞美	JPN	13:30.590
7	遠藤 友子	JPN	14:26.225

個人ロードレース

1	HAN Song Hee	KOR	1:51:45.502
2	HA Nguyen Thi Hai	VIE	1:51:45.566
3	CHOI Hye Kyeong	KOR	1:51:46.248
7	松永 舞美	JPN	1:57:42.202
10	谷村祐美子	JPN	1:57:56.121

ジュニア男子

1kmタイムトライアル

1	CHOI Jung Wook	KOR	1:07.775
2	井上 雄三	JPN	1:08.129
3	FANG Chun Chiao	TPE	1:10.794

スプリント

1	永井 清史	JPN
2	CHOI Jung Wook	KOR
3	KIM Yonug Man	KOR
4	石橋慎太郎	JPN

個人追抜競走

1	KWAG Hun Sin	KOR	3:34.040
2	白井 昌巨	JPN	3:37.671
3	CHANG Sun Jae	KOR	3:32.792

リミネーション

1	YUDA Yuriy	KAZ
2	LEE Hyun Ku	KOR
3	KOSLESSOV Alexey	KAZ
6	池田 丈志	JPN

ホントレース

1	CHOI Dae Young	KOR	33 p
2	高島 豪	JPN	22 p
3	池田 丈志	JPN	9 p

リカックスプリント

1	JPN 永井・石橋・井上	1:04.165
2	KOR	1:05.239
3	TPE	1:06.085

団体追抜競走

1	KOR	4:20.3??
2	JPN 白井・明珍・高島・池田	4:31.8??
3	TPE	4:33.319

個人タイムトライアルロードレース

1	KOSLESSOV Alexey	KAZ	26:05.821
2	KWAG Hun Sin	KOR	26:06.864
3	MURAVYOV Evgeniy	KAZ	26:51.209
5	親川 泰典	JPN	27:29.038

個人ロードレース

1	別府 史之	JPN	1:48:52.037
2	ZAHIT M.Sayuti	MAS	1:48:59.547
3	YUDA Yuriy	KAZ	1:48:59.547
5	親川 泰典	JPN	1:48:59.547
8	土井 雪広	JPN	1:48:59.547

エリート女子

500mタイムトライアル

1	LU Yi Wen	TPE	36.642
2	太刀川麻也	JPN	37.080
3	KU Hyun Jin	KOR	37.676

スプリント

1	LU Yi Wen	TPE
2	LEE Jong Ae	KOR
3	KU Hyun Jin	KOR
5	太刀川麻也	JPN

個人追抜競走(日本不出場)

1	KIM Yong Mi	KOR	3:51.431
2	LIM Hang Jun	KOR	3:51.713
3	NURHAYATI Nurhayati	INA	4:00.912

リミネーション(日本不出場)

1	KIM Yong Mi	KOR
2	FANG Fen Fang	TPE
3	NURHAYATI Nurhayati	INA

ホントレース(日本不出場)

1	KIM Yong Mi	KOR	37 p
2	NURHAYATI Nurhayati	INA	14 p
3	LIM Mi Young	KOR	14 p

リカックスプリント(日本不出場)

1	KOR	1:10.507
2	TPE	1:11.228
3	INA	1:13.773

団体追抜(日本不出場)

1	TPE	3:39.303
2	INA	3:50.966
3	KOR	3:36.997

個人タイムトライアルロードレース

1	LIM Hang Jun	KOR	28:26.671
2	沖 美穂	JPN	29:12.320
3	CHEN Chiung Yi	TPE	29:15.205

個人ロードレース

1	KIM Yong Mi	KOR	2:12:08.237
2	Hoang Thithanh TAN	VIE	2:12:09.036
3	沖 美穂	JPN	2:12:09.104
8	中村 珠藻	JPN	2:12:10.363
10	森本 朱美	JPN	2:12:15.057

男子エリート

1kmタイムトライアル

1	大森 慶一	JPN	1:04.818
2	SONG Kyung Bang	KOR	1:06.604
3	HUANG Yhieh Ying	TPE	1:07.654

スプリント

1	金子 貴志	JPN
2	CHO Hyun Ok	KOR
3	布居 寛幸	JPN

個人追抜競走

1	KRAVCHENKO Vadim	KAZ	4:37.789
2	飯島 規之	JPN	4:38.602
3	WONG Kam Po	HKG	4:46.741

ケイリン

1	伏見 俊昭	JPN
2	内林 久徳	JPN
3	KIM Chi Bum	KOR

リミネーションレース

1	CHO Ho Sung	KOR
2	MANAPUL Paulo	PHI
3	ZARGARI Amir	IRI
4	福島 晋一	JPN
5	飯島 誠	JPN

ホントレース

1	CHO Ho Sung	KOR	38 p
2	CHUN Dae Hong	KOR	(-1)36 p
3	飯島 誠	JPN	(-2)18 p
5	福島 晋一	JPN	(-4)18 p

マディン

1	JPN 坂口・福島	16 p
2	IRI	(-1)20p
3	HKG	(-1)16p

リカックスプリント

1	JPN 金子・布居・大森	1:01.570
2	KOR	1:02.589
3	TPE	1:04.636

団体追抜競走

1	KOR	4:17.1??
2	TPE	4:25.0??
3	JPN 飯島・黒木・諸橋・窓場	4:20.42?

個人タイムトライアルロードレース

1	ASKARI Hossein	IRI	50:46.598
2	JAMSRAN Ulzii-Orshikh	MGL	50:50.784
3	WONG Kam-Po	HKG	51:50.644
4	狩野 智也	JPN	52:22.320
19	田中 光輝	JPN	56:56.040

個人ロードレース

1	WONG Kam-Po	HKG	3:03:31.850
2	QUERIMIT Arnei	PHL	3:03:33.146
3	渋谷 淳一	JPN	3:03:35.359
24	狩野 智也	JPN	3:05:24.143
27	鈴木 真理	JPN	3:06:38.438
28	田中 光輝	JPN	3:07:16.446

2001年 UCI トラックワールドカップ第3戦 ボルデノーネ



が、最終ホームストレッチから果敢に仕掛け、自分の持ち味である逃げ体制に入った。しかしながら、予選、準決勝とは戦法が違ったためか、または直線が日本の500m走路のような長い直線のためか、ゴール直前キクシスに差され惜しくも2位となってしまった。欲を言えば

男子スプリント

- | | | |
|---|------------------|----------|
| 1 | Gane Laurent | FRA |
| 2 | Bourgain Michael | FRA |
| 3 | Kiksis Ainars | LAT |
| 7 | 高城 信雄 | JPN |
| | 長塚 智広 | JPN 予選敗退 |

男子1000mタイムトライアル

- | | | |
|---|-------------|----------|
| 1 | スペイン | 1:16.676 |
| 2 | フランス | 1:17.108 |
| 3 | イタリア | 1:17.005 |
| 5 | 日本 大森・長塚・濱田 | 1:18.156 |

男子ケイリン

- | | | |
|---|----------------------|-----|
| 1 | Kiksis Ainars | LAT |
| 2 | 山田 裕仁 | JPN |
| 3 | Nothstein Martywayne | USA |



KEIRIN 00 競輪補助事業

6月29日から7月1日の3日間、イタリアのボルデノーネにおいてワールドカップ第3戦が37カ国・198名の参加で行われた。先月号で速報としてお知らせしたとおり山田裕仁(JPCA・岐阜)が男子ケイリンで銀メダルを獲得した。

山田は、予選、準決勝ともに2コーナーからのまくり(上がりタイム10秒946、10秒862)で圧勝し決勝にこまを進めた。決勝では、終始他の選手からマークされる不利な展開ではあった

スとともに自分のレースができた山田の表情は、ボルデノーネの空のように爽やかに晴れわたっていた。

なお、他の競技結果は下記のとおり。
(事務局 木内)

〔競技結果〕日本参加種目のみ)

男子1kmタイムトライアル

- | | | | |
|---|----------------------|-----|----------|
| 1 | Lausberg Soeren | GER | 1:03.967 |
| 2 | Nothstein Martywayne | USA | 1:05.890 |
| 3 | Thuet Herve | FRA | 1:06.291 |
| 6 | 大森 慶一 | JPN | 1:06.821 |



ヘルメットの新規公認

公認番号	公認日付	公認申請社*	製造社	形式名	公認条件
16-190	2001/7/24(新規)	(株)スコットレーディング	CATLIKE(キャットライク)KOMPACT(コンパクト)		
16-191	2001/7/24(新規)	(株)スコットレーディング	CATLIKE(キャットライク)CRONIUM(クロミウム)		

(株)スコットレーディング 180-0001 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-1-18 吉祥寺オマトビル 0422-23-7001

TITANIUM Technology

より高度な剛性バランスを追求して、Tiコブラシェイプ、さらに進化。

比重は鉄の約1/2、強度もアルミ・鉄を圧倒し、弾性にも優れるチタン。この理想の素材特性をフルに活かして開発したのが、Tiコブラシェイプだ。ヘッド側を縦楕円に、BB側を横楕円に形成。さらにティアドロップ断面とトリプルバテッド加工を採用することで、軽さ・衝撃吸収性・高剛性を徹底追求した。そして今シーズンは、ヘッド回りの剛性を高める“ゼロスタック”ヘッドシステムを採用。縦横の剛性をいっそう高次元でバランスさせ、よりニアな操縦性を実現した。



<http://www.panabyc.co.jp>

パナソニック・オーダーシステムカタログをご希望の方は、200円切手を同封の上、下記まで
松下電器産業株式会社 自転車事業部 〒582-8501 大阪府柏原市片山町13-13 TEL.0729-77-1601

Panasonic

Ti COBRASHAPE



OCT 06 7.9kg 写真の商品はOCT 06 D (DURA-ACE)です。

WEIGHT OCT 06D 530SIZE チューブ、ノーマルホイール仕様

355,000円〜(税別)

※パーツ・カラー選択により価格は異なります。

フレーム単体販売

FCT 06

基本標準価格(税別) 170,000円〜

WEIGHT 1.9kg (フレーム・フォーク・ヘッドパーツは630サイズ)



UCI MTB ワールドカップ 2001 新井大会



**TISSOT-UCI
MOUNTAINBIKE
WORLD CUP
2001**



DH女子優勝のCHAUSSON Anne-Caroline

[競技結果]

DH男子

- 1 VOUILLOZ Nicolas FRA VOUILLOZ 4:19.18
- 2 MCCARROLL Sean AUS GLOBAL 4:25.65
- 3 RONNING Michael AUS INTENSE 4:27.73
- 22 内嶋 亮 JPN AF SANTA 4:46.35
- 24 安達 靖 JPN TEAM TMX 4:49.13
- 25 塚本 岳 JPN MX MONGOOSE 4:49.19
- 26 井手川直樹 JPN GLOBAL 4:49.42
- 31 丸山 弘起 JPN SCOTT 4:54.09
- 32 高橋 唯之 JPN MX/SPEED 4:54.66
- 34 竹本 将史 JPN ANCHOR 4:55.32
- 35 三宅 和之 JPN SINTESI FU. 4:57.49
- 36 大島 礼治 JPN GIANT J. 4:59.22
- 38 柳原 康弘 JPN YANS COM 5:00.31
- 39 鍋島 健一 JPN ANCHOR 5:02.40
- 40 金子 大作 JPN GLOBAL R. 5:03.96
- 41 坂口 静佳 JPN SCOTT 5:07.99
- 43 河合 暁延 JPN MOM&POP 5:08.43

- 44 東 裕一郎 JPN M 2 FRS 5:15.50
- 45 多田 引之 JPN SCHWINN 5:17.18
- 46 岩手 信 JPN DIRTWORKS 5:19.00
- 47 加納慎一郎 JPN GT JAPAN 5:58.27
- 48 金子 真吾 JPN SAM BIKE 11:00.59

DH女子

- 1 CHAUSSON Anne-Caroline FRA VOLVO CA. 4:52.39
- 2 GIOVE Missy USAGLOBAL 4:54.34
- 3 JONNIER Sabrina FRA FRANCE 5:00.32
- 10 末政 実緒 JPN GT JAPAN 5:20.25
- 16 増田 まみ JPN MX HARO 5:43.23
- 17 水倉 士実 JPN MOM&POP 6:16.15
- 18 池田 恭子 JPN FUN FANCY 6:19.50
- 19 久家 麻妃 JPN DD BIKES 6:29.44

DL男子

- 1 BOOTES Wade USA TREK/VW
- 2 DELDYCKE Mickael FRA SCHWINN
- 3 LOPES Brian USA GT FOX
- 16 井手川直樹 JPN GLOBAL RACING
- 18 塚本 岳 JPN MX MONGOOSE
- 21 猪俣 康一 JPN HAYES INTENSE
- 22 栗瀬 裕太 JPN TREK JAPAN
- 23 安達 靖 JPN TEAM TMX
- 24 大野 貴之 JPN MOVE RACING
- 25 柳原 康弘 JPN WWW YANS COM
- 27 向原 健司 JPN TEAM KUWAHARA
- 28 我満 隆 JPN TEAM TMX
- 29 多田 引之 JPN SCHWINN HID
- 30 柏木 憲一 JPN COSMIC CREATE
- 31 市川 純 JPN TEAM CHEETA
- 32 朝日 昌彦 JPN TEAM TMX

DL女子

- 1 DONOVAN Leigh USA SCHWINN
- 2 MILLER Katrina AUS TEAM JAMIS
- 3 JONNIER Sabrina FRA FRANCE
- 8 猪俣 浩子 JPN FOES CREDIT
- 9 藤中 治子 JPN KUWAHARA TAFF
- 10 杉山 美佐 JPN DD BIKES



DH男子、日本人最高位の内嶋

7月28・29日の2日間、新潟県新井市のARAI MOUNTAIN & SNOW PARKにおいてUCI マウンテンバイクワールドカップ2001が開催された。

ワールドカップポイントを保持するエリートクラスの選手によってダウンヒルが男子49名、女子19名のセミファイナルから、デュアルが男子50名、女子11名のクオリファイから競われた。

連載企画
第22回

アンチ・ド - ピングについて

薬の知識 (13)

- 使用可能な医薬品(消化器系作用薬) -

新津谷 真人 ニイツマ マサト

昭和60年 北里大学医学部卒業
循環器内科研修生を経て平成7年より現職の北里大学医学部、衛生学・公衆衛生学講師
(財)日本体育協会・スポーツドクター
(財)日本自転車競技連盟・アンチド-ピング委員

笠師 久美子 カサシキミコ

昭和56年 北海道薬科大学薬学部薬学科卒業
北海道大学歯学部附属病院薬剤部
平成7・8年 日本水泳連盟医学委員
平成10年よりJCFアンチド-ピング活動をサポート

米本 吉之 ヨネモト ヨシユキ

昭和57年 昭和薬科大学卒業
(株)日本調剤勤務
JCF3級審判、C級スポーツ指導員

今回の連載から、ド - ピング検査が実施される大会期間中でも使用可能な処方薬(医療機関を受診した際に処方される薬。処方箋が無いと薬局で購入することができません)を紹介していきます。記載されている薬品以外にも使用可能なものがありますが、医療機関を受診する際には活用して下さい。

消化器系に作用する処方薬

	商品名(製薬会社名)	一般名
1 健胃消化薬	プリンペラン(藤沢)	メトクロプラミド
	ポリトーゼ(武田)	"ヒロダーゼ、マミターゼ、リパーゼ、セルラーゼ、濃厚パンクレアチンの合剤"
	ナウゼリン(協和発酵)	ドンペリドン
2 消化性潰瘍治療薬	アルサルミン(中外)	スクラルファート
	ケルナック(三共)	ブラウノール
	マーロックス(山之内)	水酸化アルミニウムゲル、水酸化マグネシウムの合剤
	アルロイドG(共成)	アルギン酸ナトリウム
	アルミゲル(中外)	乾燥水酸化アルミニウム・ゲル
	炭酸カルシウム(各社)	沈降炭酸カルシウム
	ナシッド(塩野義)	ヒドロタルサイト
	炭酸マグネシウム(各社)	炭酸マグネシウム
	トランコロ(藤沢)	臭化メペンゾラート
	プロミド(科研)	プログルミド
	タガメット(藤沢)	シメチジン
	ザンタック(日本グラクソ、三共)	塩酸ラニチジン
	ガスター(山之内)	ファモチジン
ブスコパン(ベーリンガー)	臭化ブチルスコポラミン	
ハイスコ(杏林)	臭化水素酸スコポラミン	
3 下 剤	ブルゼニド(サンド=三共)	センノシド
	ラキソベロン(帝人、藤沢)	ピコスルファートナトリウム
	テレミンソフト(アベンティス・日本ヘキサル)	ピサコジル
	新レシカルボン(ゼリア)	"1個中炭酸水素ナトリウム500mg、リン酸二水素ナトリウム680mg"
	強力バルコゾル(エーザイ)	ジオクチルジソジウムスルホサクシネート
	ミルマゲ	水酸化マグネシウム
4 止痢薬・整腸薬等	センナ製剤(各社)	センナ
	ロベミン(大日本)	塩酸ロベラミド
	タンナルビン(菱山)	タンニン酸アルブミン
	ピオフィルミンR(武田)	乳酸菌製剤
5 痔疾患治療薬	ガスコン(キッセイ)	ジメチルポリシロキサン
	チーノン(高田)	大腸菌死菌
	ルブリテックス(田辺)	"2-(3,4-ジヒドロキシフェニル)テトラヒドロ-1,4-オキサジン塩、他"
	プレステロン(科研)	"エビジヒドロコレステリン、アミノ安息香酸エチル、スルフィソミジンの合剤"
	モトクロン(東京田辺)	トリベノシド
	エスベリベン(日本ヘキサル)	メリロートエキスとルチンの合剤
	次没食子酸ピスマス(各社)	ピスマス製剤
6 制吐薬等	酸化亜鉛(各社)	酸化亜鉛
	ドラマミン(日本モンサント)	ジメンヒドリナート
	セファドール(日本新薬)	塩酸ジフェニドール
	ボナミン(ファイザー)	塩酸メクリジン
	ノパミン(塩野義)	プロクロルペラジン

2001 ロード・トラック・ランキング(7月現在)

[ロードレース]

男子エリート・ロードレース

E	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	橋川 健	JPCA	E	P	3,159.8
2	坂口 博	愛知	E		2,580.5
3	鈴木 真理	JPCA	E	P	2,536.3
4	狩野 智也	JPCA	E	P	2,400.0
5	田中 光輝	愛知	E	m	2,132.3
6	三浦 恭資	JPCA	E	P	2,038.8
7	田代 恭崇	JPCA	E	P	1,835.5
8	鈴木 新史	JPCA	E	P	1,800.4
9	新保 光起	JPCA	E	P	1,744.8
10	岡崎 和也	JPCA	E	P	1,488.5
11	今西 尚志	京都	E	m	1,488.3
12	柿沼 章	栃木	E		1,281.8
13	山本 雅道	神奈川	E		1,246.3
14	広瀬 敏	石川	E		1,230.4
15	渋谷 淳一	JPCA	E	P	1,001.5
16	山本 泰裕	大阪	E		953.5
17	宮澤 崇史	長野	E		823.7
18	中川 康二郎	茨城	E	m	801.8
19	行成 秀人	香川	E		801.4
20	飯島 規之	JPCA	E	P	800.0
21	福島 晋一	JPCA	E	P	760.0
22	阿部 良之	JPCA	E	P	748.2
23	西村 拓也	京都	E		701.1
24	大内 薫	大阪	E		687.0
25	小嶋 洋介	京都	E		660.0
26	流郷 克哉	群馬	E	m	608.7
27	大塚 英伸	JPCA	E	P	600.0
28	飯島 誠	JPCA	E	P	597.6
29	福島 康司	埼玉	E		554.0
30	矢澤 真幸	京都	E		550.4
31	算 五郎	長野	E		502.0
32	長野 耕治	愛媛	E		496.0
33	石井 雅史	JPCA	E	P	480.0
34	鈴木 雷太	長野	E	P	444.0
35	小嶋 雄太	JPCA	E	P	440.0
36	日置 大介	兵庫	E		434.0
37	三船 雅彦	JPCA	E	P	432.0
38	飯田 義広	JPCA	E	P	400.0
39	アノブ ヲドリ	北海道	E		388.8
40	中山 大介	茨城	E		372.5
41	渡辺 忠義	三重	E		366.6
42	吉本 哲郎	JPCA	E	P	360.0
43	ビシト ヲガツ	大阪	E	m	350.5
44	樺沢 康輝	JPCA	E	P	320.0
45	秋田 謙	愛知	E		303.6
46	中里 聡史	埼玉	E		289.6
47	久保田 誠	東京	E	m	288.6
48	白木 正彦	JPCA	E	P	280.0
49	森 正和	静岡	E		261.7
50	穂刈 優毅	新潟	E		261.0

男子U23・ロードレース

U	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	大塚 潤	静岡	U		1,730.8
2	辻 貴光	京都	U		1,218.5
3	後藤 正志	岐阜	U		1,151.2
4	圓谷 崇	福島	U		1,134.8
5	別府 匠	神奈川	U		1,133.8
6	綾部 勇成	神奈川	U		1,071.3
7	佐藤 朋也	秋田	U		836.5
8	清水 実	山梨	U		804.0
9	岩本 竜太郎	山梨	U		758.1
10	上田 誠	奈良	U		711.0
11	西谷 泰治	広島	U		641.8
12	宮川 拓也	滋賀	U		550.6
13	加藤 康則	埼玉	U		526.0
14	櫻川 裕之	千葉	U		518.8

U	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
15	平井 信昭	兵庫	U		510.6
16	飯田 輝男	茨城	U		477.3
17	小笠原 豪	青森	U		452.8
18	渡邊 哲平	京都	U		436.8
19	清水 裕輔	埼玉	U		372.5
20	山本 敬純	大阪	U		363.6
21	鈴木 謙一	大分	U		358.4
22	橋本 健	東京	U		357.0
23	小嶋 健	神奈川	U		348.1
24	清水 都貴	鹿児島	U		345.6
25	宮崎 景涼	神奈川	U		340.0
26	清水 良行	山梨	U		337.2
27	阪田 晋司	京都	U		328.5
28	真栄里 誠	沖縄	U		321.4
29	出井 光一	千葉	U		311.5
30	郡山 善貴	岐阜	U		300.0

男子ジュニア・ロードレース

J	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	別府 史之	神奈川	J		1,162.0
2	土井 雪広	山形	J		871.5
3	池田 文志	奈良	J		752.5
4	親川 泰典	岩手	J		568.5
5	櫻井 透	神奈川	J		516.7
6	高島 豪	埼玉	J		515.0
7	小林 彰夫	福島	J		508.5
8	糸賀 賢司	福島	J		428.0
9	柏原 剛	京都	J		314.0
10	松原 稔明	奈良	J		308.4
11	小椋 康寛	岐阜	J		295.0
12	中村 誠	石川	J	s	290.5
13	安里 勝徳	石川	J		280.0
14	今井 卓	埼玉	J		246.0
15	三浦 光誠	山形	J		240.0
16	谷垣 雄基	京都	J		237.0
17	辻 善光	京都	J		225.0
18	松下 善紀	福島	J		219.0
19	向川 訓司	大阪	J		185.0
20	高森 旭二	神奈川	J		180.0
21	西牧 仁	福島	J		173.1
22	立里 匡道	山形	J	u	170.0
23	小倉 知幸	福島	J		157.5
24	森 隆司	香川	J		148.0
25	田中 雄大	島根	J		139.0
26	大野 涼太	青森	J		135.0
27	今野 秀徳	山形	J		134.8
28	白浜 慶一	山梨	J		124.0
29	佐野 真義	大阪	J		121.0
30	鷲田 佳史	福井	J		120.0

女子・ロードレース

F	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	沖 美穂	岩手	E		1,670.0
2	杉村 久美	山梨	E		1,380.0
3	中村 珠藻	奈良	U		1,280.0
4	大塚 恵美	大分	U		1,260.0
5	松永 舞美	香取	J		1,154.0
6	村中 恵美子	東京	E		1,142.0
7	小野山 恵美	愛媛	E		1,097.0
8	斎藤 綾	秋田	U		1,070.0
9	前川 康子	奈良	J		1,001.6
10	塩原 桂子	東京	E		953.0
11	木村 春恵	京森	U		855.0
12	福森 智子	三重	E		802.5
13	森本 朱美	鳥取	E		750.0
14	谷村 祐美子	奈良	J		718.0
15	小高 セツ子	埼玉	E		669.5
16	横尾 裕子	山形	J		636.0
17	南部 博子	長野	E		550.0
18	小谷 翠	愛知	E		542.0
19	林 佐知子	東京	E		511.0
20	大塚 歩	栃木	E		500.0
21	伊与田 尚加	静岡	E		459.0

F	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
22	舟橋 豊子	東京	E		440.2
23	許斐 真由子	鹿児島	U		432.0
24	唐見 実世子	石川	E		420.0
25	藤野 つつみ	東京	E		402.0
26	西 加奈子	千葉	E		400.0
27	横田 景子	埼玉	U		358.2
28	小栗 美樹	岐阜	E		346.6
29	小野 翔子	栃木	J		340.0
30	兼子 明子	鹿児島	E		324.0

[トラックレース]

男子エリート・タイムトライアル

TT	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	大森 慶一	北海道	U		1,840.0
2	岡本 大嗣	愛媛	U		1,332.0
3	篠原 忍	群馬	U		1,306.5
4	伏見 俊昭	JPCA	E	P	840.0
5	荒井 崇博	JPCA	E	P	672.0
6	濱田 浩司	JPCA	E	P	546.0
7	村上 義弘	JPCA	E	P	420.0
8	田中 弘章	JPCA	E	P	319.2
9	竹沢 浩司	富山	U		311.2
10	前田 吉昭	石川	U		277.6

男子エリート・スプリント

SP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	布居 寛幸	JPCA	E	P	1,546.0
2	湯原 正行	長野	E		1,396.0
3	植木 和広	神奈川	U		1,302.0
4	金子 貴志	JPCA	E	P	840.0
5	三宅 裕武	三重	U		800.0
6	渡邊 晴智	JPCA	E	P	672.0
7	小川 圭二	JPCA	E	P	420.0
8	塩原 正長	広島	E	m	419.2
9	大崎 飛雄馬	愛媛	E		395.2
10	小野 旭裕	兵庫	U		300.8

男子エリート・個人追抜競走

IP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	黒木 裕介	宮崎	U		1,840.0
2	坂口 博	愛知	E		1,832.0
3	伊藤 太一	山梨	U		1,326.0
4	飯島 規之	JPCA	E	P	840.0
5	鳥生 知八	JPCA	E	P	672.0
6	吉井 功治	東京	E	m	580.0
7	諸橋 愛	JPCA	E	P	546.0
8	河崎 恵治	JPCA	E	P	420.0
9	盛 一大	茨城	U		319.2
10	吉野 鉄平	広島	U		269.2

男子エリート・ポイントレース

PR	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	吉井 功治	東京	E	m	1,672.0
2	坂口 博	愛知	E		1,340.0
3	福島 晋一	JPCA	E	P	1,000.0
4	大塚 英伸	JPCA	E	P	926.0
5	内藤 宣彦	JPCA	E	P	840.0
6	齋藤 勝	JPCA	E	P	672.0
7	狩野 智也	JPCA	E	P	650.0
8	西谷 泰治	広島	U		576.0
9	鈴木 涼平	宮城	U		435.2
10	飯島 規之	JPCA	E	P	420.0

男子エリート・ケイリン

KE	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	吉田 康則	岡山	E	m	1,872.0
2	塩原 正長	山梨	E	m	1,506.0
3	小野 旭裕	兵庫	U		1,040.0
4	植崎 雅也	千歳	U		856.0
5	石丸 健次	宮城	E	m	811.2
6	松本 陽介	群馬	U		702.0
7	百々 敦史	三重	E		359.2
8	中村 幸三	富山	E	m	256.0
9	前川 亮二	福井	U		200.0
9	松村 友和	大阪	U		200.0
9	高橋 仁	JPCA	E	P	200.0

男子プロ・ケイリン

KE	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	内林 久徳	JPCA	E	P	1,490.0
2	市田佳寿浩	JPCA	E	P	672.0
3	前田 拓也	JPCA	E	P	546.0
4	手島 慶介	JPCA	E	P	420.0
5	西川 親幸	JPCA	E	P	319.2
6	會田 正一	JPCA	E	P	235.2
7	池尻 浩一	JPCA	E	P	168.0
8	一丸 安貴	JPCA	E	P	126.0
9	伊藤 保文	JPCA	E	P	117.6

男子ジュニア・個人追抜競走

IP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	臼井 昌巨	岐阜	J		740.0
2	明珍 周兵	福島	J		556.0
3	高島 豪	埼玉	J		517.0
4	小岩 大介	大分	J		250.0
5	佐藤 友和	岩手	J	s	235.2
6	糸賀 賢司	福島	J		190.0
7	緒方 剛	埼玉	J		166.2
8	柏原 剛	京都	J		140.0
9	池田 丈志	奈良	J		120.0
10	小倉 知幸	福島	J		100.0

女子・スプリント

SP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	遠藤 友子	大分	J		1,972.0
2	太刀川麻也	茨城	U		1,840.0
3	中尾 友美	奈良	U		1,596.0
4	大森 恵	北海道	J		1,245.0
5	篠崎 新純	千葉	J		719.2
6	藤原亜衣里	新潟	U		395.2
7	野坂 尚由	愛知	U		360.0
8	稲岡 智子	大阪	E		160.0
9	遠山 恵	岩手	U		130.0

男子ジュニア・タイムトライアル

TT	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	永井 清史	岐阜	J		1,040.0
2	西村 行貴	熊本	J		937.0
3	今泉 薫	群馬	J		513.0
4	井上 雄三	埼玉	J	s	500.0
5	臼井 昌巨	岐阜	J		400.0
6	田中 幹雄	石川	J		276.6
7	中田 博之	富山	J		250.0
8	福田 正人	埼玉	J		243.1
9	甲斐 康昭	群馬	J		215.5
10	中山 健	新潟	J		164.6

男子ジュニア・ポイントレース

PR	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	高島 豪	埼玉	J		920.0
2	片山 智晴	岡山	J		481.0
3	池田 丈志	奈良	J		400.0
4	土井 雪広	山形	J		388.0
5	鷲田 佳史	福井	J		250.0
6	親川 泰典	岩手	J		240.0
7	廣瀬 勝光	群馬	J		239.6
8	柴田 祐也	岐阜	J		190.0
9	望月 純	静岡	J		166.2
10	林 信祐	青森	J		140.0

女子・個人追抜競走

IP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	木村 春恵	青森	U		1,840.0
2	斎藤 綾	秋田	U		1,522.0
3	杉村 久美	岩手	E		1,420.0
4	中村 珠藻	奈良	U		1,176.0
5	松永 舞美	香川	J		740.0
6	村中恵美子	東京	E		519.2
7	横尾 裕子	山形	J		481.0
8	谷村祐美子	奈良	J		467.2
9	玉城 さち	沖縄	J		442.0
10	小野 翔子	栃木	J		374.0

男子ジュニア・スプリント

SP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	永井 清史	岐阜	J		1,300.0
2	石橋慎太郎	静岡	J	s	1,165.0
3	青木 亮太	群馬	J		738.0
4	斎藤 友幸	静岡	J		430.0
5	屋良 朝春	沖縄	J		400.0
6	中山 健	新潟	J		184.6
7	小田倉勇二	栃木	J		156.0
8	須藤 雄太	千葉	J		140.0
9	前田 義和	鹿児島	J		137.2
10	古川 喬	福島	J		100.0

女子・タイムトライアル

TT	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	篠崎 新純	千葉	J		2,057.0
2	太刀川麻也	茨城	U		2,040.0
3	中尾 友美	奈良	U		1,746.0
4	大森 恵	北海道	J		1,012.0
5	遠藤 友子	大分	J		975.2
6	大塚 恵美	大分	U		555.2
7	野坂 尚由	愛知	U		456.0
8	高嶋美咲紀	鳥取	J		318.4
9	横尾 裕子	山形	J		278.8
10	落合麻衣子	宮城	J		208.8

女子・ポイントレース

PR	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	松永 舞美	香川	J		1,500.0
2	森本 朱美	鳥取	E		1,322.0
3	杉村 久美	岩手	E		1,119.2
4	斎藤 綾	秋田	U		1,046.0
5	木村 春恵	青森	U		840.0
6	藤原亜衣里	新潟	U		800.0
7	大塚 恵美	大分	U		568.0
8	中村 珠藻	奈良	U		515.2
9	谷村祐美子	奈良	J		400.0
10	前川 康子	奈良	J		325.0

.....
 : エリート: E(プロ:EP, マスター:Em) アンダー23: U、ジュニア: J(15才:Ju, 18才で1~3月生:Js) :

対象大会: 7月中旬まで



ペダリングセクション重視

SPD
SHIMANO PEDALING DYNAMICS

株式会社シマノ 〒590-8577 堺市老松町3丁77番地 「お客様相談窓口」 電話 0722-43-2829
 当社の自転車部門の製品カタログご希望の方は、『カタログ希望』と明記し、300円切手同封の上、
 〒590-0944 堺市柳屋町東1-1-1「シマノクラブPRセンター」宛にご郵送下さい。
 シマノ自転車製品は、インターネットホームページ <http://cycle.shimano.co.jp> でもご覧になれます。

乗車したまま走りきるコースレイアウトがマウンテンバイクレースの世界的な流れになっています。そこで、シマノはよりペダリングを重視したSPDシューズをリリースしました。

**高強度カーボンソール搭載
軽量シューズ**

SH-M220
¥17,800
標準小売価格(税別)



**泥づまりしにくい
シリーズ最軽量ペダル**

PD-M858
¥12,600
標準小売価格(税別)



競技大会 結果

大会名・チーム名等については略して記載

JCF ジャパンシリーズ J1 XC#5 DH#3 (6/30-7/1 長野・白馬岩岳)

DH男子エリート (3.625km)

- 1 内嶋 亮 東京 A&F SANTA 8:27.46
- 2 竹本 将史 埼玉 ANCHOR 8:31.03
- 3 東裕 一郎 石川 M-2 FRS 8:43.76
- 4 安達 靖 大阪 TEAM TMX 8:51.35
- 5 丸山 弘起 長野 SCOTTパワ 8:53.47
- 6 金子 真吾 北海道 8:59.99
- 7 加納慎一郎 山梨 GT.LAZER 9:04.11
- 8 河合 暁延 愛知 MOM & POP'S 9:05.97
- 9 坂口 静佳 静岡 スコト 9:11.77
- 10 塚本 岳 埼玉 MX/マングース 9:20.66

DH女子エリート (3.625km)

- 1 増田 まみ 埼玉 MX/HARO 11:24.03
- 2 渡辺 キャリ 長野 MOM & POP'S 11:24.61
- 3 末政 実緒 兵庫 Team GT J. 12:24.16
- 4 久家 麻妃 岐阜 DD BIKES 12:58.12
- 5 池田 恭子 東京 FFC/HOT C. 13:08.28
- 6 杉山 美佐 静岡 DD.BIKES 13:20.66
- 7 松田 恵美 東京 MX/マングース 16:39.32
- 8 藤中 治子 京都 クワックワック 16:39.33
- 9 松田美紀子 富山 M-2 MAD A. 16:59.45
- 10 大門三津子 兵庫 トラウト楽沈 17:03.60

XC男子エリート (30.0km)

- 1 鈴木 雷太 長野 ブリヂストン 1:54.39.5
- 2 山口 孝徳 長野 TEAM CWS 1:54.55.1
- 3 宇田川聡仁 長野 ブリヂストン 1:55.09.0
- 4 柴田 富夫 長野 SCOTT 1:58.26.8
- 5 戸津井俊介 埼玉 パナニック 2:00.42.7
- 6 ビビトワガ 大阪 TREK 2:01.49.8
- 7 江下健太郎 愛知 愛三工業 2:02.08.1
- 8 中山誠一郎 神奈川 TEAM CWS 2:02.11.9
- 9 リチャード・ナップ 長野 MX/マングース 2:04.54.6
- 10 小笠原崇裕 長野 サイクルマインド 2:05.18.7

XC女子エリート (20.0km)

- 1 南部 博子 長野 TREK Japan 1:34:59.1
- 2 中込由香里 長野 SY-Nak S. 1:41:02.2
- 3 田中 裕子 長野 BRIKO A&F 1:52:55.5
- 4 松本こずえ 宮城 SCOTTみちのく -1 lap
- 5 中口 裕代 長野 SCHWINN J. -2 laps
- 6 佐藤由布子 神奈川 SY-Nak S. -2 laps
- 7 深井 薫 大阪 FUN RIDE GANG -2 laps
- 8 山口麻理子 福井 ALBA CLUB -2 laps
- 9 森田 正美 神奈川 アルムカ -2 laps
- 10 中西 聖子 愛知 NCFR -2 laps

2001全日本学生選手権個人ロードレース (7/1 静岡・日本CSC 5kmサキット)

男子個人ロードレース (100km)

- 1 後藤 正志 岐阜 日本大学 3:05:26.42

- 2 清水 実 山梨 日本大学 3:05:51.00
- 3 西谷 泰治 広島 日本大学 3:07:08.77
- 4 圓谷 崇 福島 日本大学 3:07:39.79
- 5 矢澤 真幸 京都 京都大学 3:07:41.07
- 6 小嶋 洋介 京都 京都大学 3:07:46.89
- 7 鈴木 謙一 静岡 法政大学 3:07:59.38
- 8 渡邊 哲平 京都 京都大学 3:08:01.22
- 9 阪田 晋司 京都 立命館大 3:08:01.22
- 10 小笠原 豪 青森 日本大学 3:10:58.13

女子個人ロードレース (40km)

- 1 斉藤 綾 秋田 順天堂大 1:24:49.43
- 2 大塚 恵美 大分 明治大学 1:25:02.78
- 3 許斐真由子 鹿児島 鹿屋体大 1:28:23.68
- 4 細矢由美子 1:30:53.67
- 5 塩原 桂子 東京 HOT STAFF 1:31:57.66
- 6 兼子 明子 鹿児島 鹿屋体大 1:33:55.54
- 7 小谷 翠 愛知 NCFR 1:34:41.41
- 8 小高セツコ 埼玉 1:36:41.48
- 9 川添 綾子 高知 関西大学 1:37:05.14
- 10 横田 景子 埼玉 早稲田大 1:37:16.14

JCF ジャパンシリーズ J1 XC#6 DH#4 (7/7-8 青森・モヤヒルズ)

DH男子エリート (1.85km)

- 1 安達 靖 大阪 Team TMX 3:11.65
- 2 鍋島 健一 福岡 ブリヂストン 3:11.83
- 3 塚本 岳 埼玉 MX/マングース 3:13.45
- 4 内嶋 亮 東京 A&F SANTA 3:15.55
- 5 三宅 和之 埼玉 SINTESIパワ 3:17.64
- 6 朝日 昌彦 三重 Team TMX 3:17.66
- 7 向原 健司 大阪 KUWAHAR 3:18.38
- 8 栗瀬 裕太 大阪 Team TREK 3:19.01
- 9 岩瀬 信彦 神奈川 Team GT J. 3:19.55
- 10 竹本 将史 埼玉 ブリヂストン 3:22.41

DH女子エリート (1.85km)

- 1 末政 実緒 兵庫 GT Japan 3:55.14
- 2 池田 恭子 東京 FunFancy/HOT 4:15.16
- 3 鴨下 美穂 神奈川 DD BIKES 4:22.81
- 4 杉山 美佐 静岡 DD BIKES 4:26.48
- 5 松田 恵美 東京 MX/マングース 4:35.26
- 6 藤中 治子 京都 クワックワック 4:36.26
- 7 猪俣 浩子 神奈川 FOES CREDIT 4:38.34
- 8 福本 弘佳 兵庫 Ringo Road 5:02.43
- 9 服部 良子 神奈川 FUMA横浜 5:17.94
- 10 寿 弥生 岩手 EXTREME 5:26.18

XC男子エリート (35.0km)

- 1 鈴木 雷太 長野 ブリヂストン 1:54:14.64
- 2 竹谷 賢二 千葉 SPECIALIZED 1:55:03.17
- 3 野口 忍 長野 スコトパナ 1:56:45.41
- 4 後藤 清作 長野 GIANT J. 1:57:17.17
- 5 中山誠一郎 神奈川 TEAM CWS 1:58:28.52
- 6 戸津井俊介 埼玉 スコトパナ 1:59:27.28
- 7 ビビトワガ 大阪 TREK 2:00:14.63
- 8 堂城 賢 長野 GARY FISHER 2:02:11.62
- 9 小笠原崇裕 長野 サイクルマインド 2:02:36.41
- 10 菅間 圭介 宮城 Team奥州Ka 2:03:02.17

XC女子エリート (20.0km)

- 1 高橋いづみ 東京 SY-Nak S. 1:28:09.30
- 2 松本こずえ 宮城 SCOTT/S. 1:29:05.70
- 3 中口 裕代 長野 846SCHWINN 1:30:59.53
- 4 中西 聖子 愛知 SY-Nak S. 1:34:59.82

第32回東日本実業団自転車競技大会 (7/14-15 山梨・境川自転車競技場)

男子1kmタイムトライアル

- 1 岩本 和也 パイクスラムフレンド 1:07.367
- 2 藤原 義晴 いわてロケット 1:08.250
- 3 安藤 武史 チームアトラクタ 1:08.648
- 4 木村 圭吾 パイクス'90 1:09.136
- 5 坂本 信也 チームフェア 1:09.769
- 6 高橋 由記 HARP RC 1:10.199

男子スプリント

- 1 湯原 正行 チームサイクルマインド
- 2 飯田 威文 チームフェア
- 3 大木 卓也 スマタパ 和パ ーノイズミ
- 4 山下 直 HARP RC
- 5 高橋 隼斗 3RENSHOL-シグ
- 6 内田 善基 KOCHI C.T.C

男子4km個人追抜

- 1 飯島 誠 スマタパ 和パ ーノイズミ 4:58.925
- 2 吉井 功治 IVY-CLUB日本舗道 5:01.571
- 3 行成 秀人 ミタス ーノイズミ 4:54.928
- 4 R.ブラットー チームフェア 4:59.393
- 5 高橋 仁 チームフェア 5:00.226
- 6 工藤 紀夫 HARP RC 5:01.117

男子ケイリン

- 1 高橋 仁 チームフェア
- 2 石丸 健次 チームBML-シグ ZUNOW
- 3 時田 大助 栃木クラブ
- 4 阿久津 修 パナニック-シグ
- 5 朝倉 佳弘 パイクス'90
- 6 西尾 孝政 チームアトラクタ

男子エリミネーション

- 1 山本 雅道 シュル-シグ
- 2 郡山 雅仁 HARP RC
- 3 高橋 秀作 チームフェア
- 4 後閑 俊秀 HARP RC
- 5 増田 隆児 パイクスラムフレンド
- 6 鬼形 博之 HARP RC

男子ホクトレース (30km)

- 1 吉井 功治 IVY-CLUB日本舗道 38 p
- 2 飯島 誠 スマタパ 和パ ーノイズミ 31 p
- 3 菅原 勝良 みさかレーシング (-1) 15 p
- 4 高橋 栄光 チームフェア (-1) 14 p
- 5 中川康二郎 パイクスラムフレンド (-1) 8 p
- 6 班目真紀夫 チームフェア (-1) 8 p

男子マシソン

- 1 チームフェアOC 高橋秀・坂本 21 p
- 2 チームフェアOA 班目・矢内 16 p
- 3 スマタパ 和パ ーノイズミ 飯島・水沢 (-1) 20 p
- 4 パイクスラムフレンド 中川・広瀬 (-1) 16 p
- 5 チームフェアOB 高橋仁・高橋栄 (-2) 14 p

男子リトルックスプリント

- 1 HARP RC 高橋・山下・関口 1:21.909
- 2 チームフェア 飯田・鷹木・八重樫 1:22.461
- 3 チームアトラクタ 西尾・安藤・善波 1:21.581
- 4 スマタパ 和PI 水沢・大木・丹沢 1:21.610
- 5 パイクス'90 朝倉・沢口・木村 1:22.456
- 6 BML-シグ Z. 山崎・小峰・藤橋 1:23.652

男子4km団体追抜

- 1 チームフェア 高橋・班目・坂本・ブラットー 4:42.923
- 2 HARP RC 松本・工藤・鬼形・郡山 4:44.125
- 3 BML-シグ Z. 大山・石丸・山崎・小峰 4:53.524
- 4 みさかレーシング 菅原・有賀・蓮見・福原 4:55.625
- 5 3RENSHO 坂田・黒澤・高橋・須永 5:03.492

6	ハイクシステム	廣瀬・増田・高江州・岩本	5:05.593
女子500mタイムトライアル			
1	太刀川麻也	M-Project	38.639
2	杉村 久美	スズパバ 和バ -ルイズミ	42.317
3	唐見実世子	ハイクシステムフレンド	43.740
4	坂元 由香	ハイクシステムフレンド	44:002
女子3km個人追抜			
1	杉村 久美	スズパバ 和バ -ルイズミ	4:04.177
2	唐見実世子	ハイクシステムフレンド	4:17.910
3	太刀川麻也	M-Project	4:23.383
4	坂元 由香	ハイクシステムフレンド	4:39.557

第35回西日本実業団自転車競技大会
(7/14-15 大阪・関西CSC)

男子1kmタイムトライアル

1	在本 直樹	三菱化学物流RC	1:05.564
2	岡本 大嗣	イクップ ユーレーシング	1:07.198
3	三宅 達也	三菱化学物流RC	1:07.202
4	池田 憲昭	サイクルクラブ FETアックス	1:08.138
5	柏野 智典	三菱化学物流RC	1:08.232
6	奥平 充男	岩井商会サイクルクラブ	1:09.331

男子スプリント

1	久富 武	三菱化学物流レーシング C
2	大崎飛雄馬	イクップ ユーレーシング
3	奥平 充男	岩井商会サイクルクラブ
4	塩原 正長	チヤス乳業レーシング C
5	福本 大祐	三菱化学物流レーシング C
6	長池 亮	サイクルクラブ FETアックス

男子4km個人追抜

1	岡崎 和也	村・マルイ	4:47.887
2	坂口 博	愛三工業レーシング	4:50.340
3	鈴木 信也	チュリップレーシング T	5:03.648
4	今西 尚志	ワルレーシング	5:06.306
5	阿部 良之	ワルレーシング	5:02.466
6	西村 拓也	カガ ヲFET	5:05.210

男子ケイリン

1	吉田 康則	三菱化学物流レーシング C
2	塩原 正長	チヤス乳業レーシング C
3	中村 幸二	チュリップレーシング T
4	池田 憲昭	サイクルクラブ FETアックス
5	中塚 孝祐	チーム フィロ
6	矢野 賢児	サイクルクラブ FETアックス

男子エリミネーション

1	河崎 恵治	岩井商会サイクルクラブ
2	野寺 秀徳	ワルレーシング

3	鈴木 信也	チュリップレーシング T
4	楠本 正昭	愛三工業レーシング チーム
5	中村 幸二	チュリップレーシング T
6	真栄里 誠	三州観光開発エコー

男子ホクトレース

1	岡崎 和也	村・マルイ	23 p
2	岡部 英人	チュリップレーシング T	21 p
3	西村 拓也	カガ ヲFET	21 p
4	大内 薫	ワルレーシング	16 p
5	小林 太樹	カガ ヲFET	15 p
6	郡山 善貴	愛三工業レーシング チーム	15 p

男子マフイン

1	愛三工業 A	坂口・楠本	18 p
2	カガ ヲFET A	小林・藤田	14 p
3	愛三工業 B	秋田・郡山	10 p
4	ワルレーシング	山本・阿部 (-1)	15 p
5	三菱化学物流	緒方・藤原 (-3)	5 p
6	サイクルクラブ FETアックス	井上・渋谷 (-4)	3 p

男子リジビックスプリント

1	イクップ ユーレーシング	岡本・大崎・河野	1:18.126
2	三菱化学物流	吉田・在本・三宅	1:17.645
3	サイクルクラブ FETアックス	矢野・池田・三宅	1:19.452
4	VELOCISTA P.S.	多田・小松・今津	1:20.640
5	岩井商会サイクルクラブ	奥平・河崎・塚越	1:21.570
6	三州観光開発エコー	藤原・仲松・川畑	1:25.580

男子4km団体追抜

1	愛三工業	坂口・秋田・楠本・郡山	4:40.970
2	ワルレーシング	山本・大内・阿部・野寺	4:46.501
3	カガ ヲFET	西村・小林・藤田・櫻脇	4:47.187
4	サイクルクラブ FET	武藤・井上・長池・篠原	4:48.538
5	VELOCISTA	門松・前田・伊藤・田中	4:57.440
6	三菱化学物流	福井・緒方・三宅・柏野	5:02.141

女子500mタイムトライアル

1	小野山恵美	イクップ ユーレーシング	40.950
2	小谷 翠	NCFR	44.200
3	三井 由香	VELOCISTAバ -ルズキ	49.420

女子3km個人追抜

1	小野山恵美	イクップ ユーレーシング	4:24.005
2	小谷 翠	NCFR	4:30.142

女子エリミネーション

1	小野山恵美	イクップ ユーレーシング
2	小谷 翠	NCFR
3	三井 由香	VELOCISTAバ -ルズキ

JCF シバノツリズ J1 XC#7 DH#5
(7/14-15 秋田・田沢湖)

DH男子エリート (2.2km)

1	竹本 将史	埼玉 ANCHOR	4:13.282
2	岩瀬 信彦	神奈川 GT Japan	4:13.392
3	丸山由紀夫	愛知 mom&pop's	4:14.318
4	丸山 弘起	長野 SCOTT	4:14.622
5	和田 良平	東京 CRIS1AC	4:15.559
6	三宅 和之	埼玉 SINTESIガヤ	4:16.101
7	笠川雄一郎	福井 MX/HARO	4:16.433
8	猪俣 康一	神奈川 HAYES/INT.	4:16.556
9	安達 靖	大阪 Team TMX	4:16.878
10	鈴木 健二	静岡 MXマツノ -ス	4:17.849

DH女子エリート (2.2km)

1	末政 実緒	兵庫 GT Japan	4:48.969
2	渡辺 キリ	長野 チャリ ワバ	4:53.883
3	猪俣 浩子	神奈川 FOES/CREDIT5	00.110
4	池田 恭子	東京 FFC/HOT CHIL	5:06.703
5	鴨下 美穂	神奈川 DD BIKES	5:17.625
6	杉山 美佐	静岡 DD BIKES	5:26.172
7	藤中 治子	京都 タツタツ クワ	5:31.537
8	寿 弥生	岩手 EXTREME	5:33.681
9	服部 良子	神奈川 FUMA横浜	5:58.552
10	加治やえみ	東京 Bumpy	6:07.675

XC男子エリート (34.5km)

1	鈴木 雷太	長野 プリズ スト	2:05:23.31
2	宇田川聡仁	長野 プリズ スト	2:05:23.67
3	中山誠一郎	神奈川 TEAM CWS	2:06:54.29
4	深谷 幸彦	愛知 NEWS-NCFR	2:09:55.14
5	松本 駿	長野 GT JAPAN	2:10:28.40
6	白石 慎吾	大阪 大阪大学	2:10:38.68
7	門田 基志	愛媛 焼鳥山鳥	2:11:09.70
8	栗村 修	神奈川 YOU CAN	2:11:39.77
9	三上 和志	埼玉 増子自転車	2:11:43.47
10	筧 五郎	長野 TESTACH	2:12:46.12

XC女子エリート (20.7km)

1	中込由香里	長野 SY-Nak S.	1:29:00.69
2	高橋いずみ	東京 SY-Nak S.	1:37:29.53
3	佐藤由布子	神奈川 SY-Nak S.	1:37:48.20
4	田中 裕子	長野 BRIKOA	1:40:28.38
5	真下 正美	神奈川 ARAI・M.	1:41:09.16
6	松本こずえ	宮城 SCOTT	1:41:43.09
7	窪田 二葉	長野 Team A&F	1:45:11.10
8	中口 裕代	長野 846 SCH.	1:49:17.50
9	山本深青子	栃木 XARU	2:08:13.00
10	喜内 美和	栃木 女暴れ太鼓	2:09:31.00

KEIRIN
競輪補助事業



日本新記録

200mフライングスタート

男子ジュニア	10秒236	永井 清史 (岐阜・岐阜第一高校)	2001/07/07	台湾・台中
アジアジュニア新記録、世界ジュニア記録タイ				
女子シニア	11秒690	太刀川麻也 (茨城・M Project)	2001/07/07	台湾・台中
女子ジュニア	11秒833	遠藤 友子 (大分・別府商業高校)	2001/07/07	台湾・台中

オリンピック・スプリント (333.33m x 3)

男子ジュニア	1分03秒826	永井清史、石橋慎太郎、井上雄三 (日本)	2001/07/07	台湾・台中
--------	----------	----------------------	------------	-------

2001年ツール・ド・ラピティビ代表選手団

大会名：2001年ツール・ド・ラピティビ
 開催期間：平成13年7月16日(月)～22日(日)
 派遣期間：平成13年7月15日(日)～24日(火)
 開催場所：カナダ・ケベック
 代表選手団：監督 佐藤敏行
 コーチ 徳地末広・塚崎邦嗣
 選手 小岩大介・安里勝徳・小林彰夫
 足立輝剛・谷垣雄基・桜井透

第10回ツール・ド・チャイナ代表選手団

大会名：第10回ツール・ド・チャイナ
 開催期間：平成13年7月26日(木)～29日(日)
 派遣期間：平成13年7月24日(火)～30日(月)
 開催場所：中国・内モンゴル
 代表選手団：監督 高橋松吉 ムニヤン 齋藤健吾
 マツザキ 石田宗男 総務 保古信之
 選手 岡崎和也・鈴木新史・田中光輝
 狩野智也・鈴木真理・岩本竜太郎

2001年ジュニアトラック世界選手権代表選手団

大会名：2001年ジュニアトラック世界選手権自転車競技大会
 開催期間：平成13年7月25日(水)～29日(日)
 派遣期間：平成13年7月23日(月)～31日(火)
 開催場所：アメリカ・トレックラータウン(屋外、周長333m、コンクリート、最大斜度28度)
 代表選手団：団長 久和正孝 監督 田崎今日児 コーチ 三好泰彰 ムニヤン 藤原富美男
 選手 永井清史・井上雄三・臼井昌巨・高島 豪・池田丈志

連盟の動き(7月上旬～下旬)

- 7月 2日 職員会議
 3日 第1回広報委員会/シクリスムエコー編集会議
 4日 アジア選手権大会トラック日本選手団出発(帰国 7/12) 於：台湾
 11日 アジア選手権大会ロード日本選手団出発(帰国 7/17) 於：台湾
 12日 ACC理事会 於：台湾
 13日 ACC総会 於：台湾
 15日 ツール・ド・ラピティビ日本選手団出発(帰国 7/25) 於：カナダ
 18日 JOC総務委員会総会
 22日 2001年ジュニア世界選手権大会日本選手団出発(帰国 7/31) 於：アメリカ
 24日 ツール・ド・チャイナ日本選手団出発(帰国 7/30) 於：中華人民共和国

県車連の住所変更のお知らせ

岐阜県自転車競技連盟
 〒503-2321
 岐阜県安八郡神戸町末守442-12
 山田富美雄様方

編集後記

最近ロードレースという競技名もなかなかの知名度を得てきた。有名なツールドフランスなどは行く先々の町が総動員するほどのお祭りになるらしいが日本で同じ事をするにはその環境の確保は難しい。遠くに何やら見え始めたかと思いきやあっという間に通り過ぎるその早さは感動をあたえつつも、物足りなさも否めない。しかも通ってしまえば当然あるいはそれっきり選手を目にする事は出来ないなんてこともよくある。そこで最近では大型モニター映像でレースの始終を見せてくれるのは大変嬉しい。苦肉の策。あの長丁場での醍醐味を観客にも伝える事を考慮したレースの開催が益々要求される。

先般のチャレンジで小学生低学年のレースを広場にコーンでコースを作り周回レースで行ったが、始終が見れるので大変おもしろかった。親の興奮もさながら絶好調でほほえましかった。

それと同じ様な意味で競輪場を使った競技には見える楽しみがある。ケイリンをはじめ様々な種目のレースがあり、内容がわかれば誰が見てもなかなか面白いだろう。日本の環境に合わせてしまえば競輪場を使ったこれらの種目競技の広報は比較的容易かもしれない。そのためには市民開放型の競輪開催を目的としない簡素な競技場が欲しいような気もする。有志により未登録者中心のバンク競技会を開催したところ大変好評であったとも聞いている。これらはアマチュアの登録競技者の競技力向上をはじめ、登録者の競技人口拡大にも加担できる要素を含むものと思われる。

さらに今後は競技者のための競技会ではなく観客を動員し、観客と一体になって作り上げる感のある競技会の開催が益々望まれるのではないだろうか。
 (吉田八栄子)



シクリスムエコー No.79 2001年8月号

発行/財団法人 日本自転車競技連盟

発行人/岩 楯 昭 一

編集人/村 田 統 司

編集事務局/財団法人 日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508

URL <http://www.jcf.or.jp/>